



ふか た せい ぞう
深 田 征 三

”学校統合“ 地域は衰退のみか

すいたい

まずは職場の確保から

質

地域から学校がなくなることに伴う若者の流出、地域の衰退が懸念される。

学校統合の前に、その防止策として、対象地域における活性化策あるいは若者の定住化対策、コミュニティタウン構想など、行政の施策の取り組みについて伺う。

答

市長

出生数の向上・若者の職場確保のための企業誘致、適切な公営住宅の建設、建てかえ、維持などを計画していきたい。

市の将来を考えたとき、定住化と地域活性化策は重要な課題であり、一部の担当部署に限らず、庁内組織を確立する中で連携を図りながら取り組んでまいります。



さわやか団地千歳

増床工事は慎重に

～医師確保に
全力で取り組む～

質

おがた病院の増床工事が予定されているが、医師確保が不安な中、慎重に対処すべきでは。

答

市長

医師確保に向けて、統合病院に勤務する予定の医師に対し、研修などに要する資金を貸与する「豊後大野市統合病院医師研修資金貸与事業」を実施していきます。

また、これまでの組織を見直し、「統合病院開設準備室」、「地域医療班」の設置など体制強化を図り、県と連携し全力で取り組んでまいります。



公立おがた総合病院内

今こそ自治基本条例を

～市民会議で策定中～



議論を交わす市民会議（本庁）



みや なり あき よし
宮成昭義

質

地方分権改革により、国と地方は対等の関係となり、地方自治体の役割と責任は増大。市と市民が共に考え、共に行動し、行政運営のあり方や市民自治を推進するためにも、早急な条例制定が必要と考えるが、策定状況は、

答
市長

自治基本条例は、地方自治の本旨である住民自治を実現し、協働社会を構築していく上で、市民、団体、議会、行政などの共有の指針ともなる根本条例であります。

昨年2月に、自治基本条例市民会議を立ち上げ策定中でありますが、市民が自らの条例として十分な理解をいただくために、今後は説明会などを開催しながら、条例策定に取り組んでいきます。

質

中九州道の開通により、インター付近を中心とした企業誘致を推進するため、20年度事業で千歳町2カ所、大野町1カ所について適地調査をするとの事であったが、千歳町2カ所について事業実施がなされなかった。その要因は、

答
市長

千歳町の場合、農業振興地域内で除外や転用、取り付け道路などの課題があり取り組みがなかったが、引き続き工場適地調査を行い、企業誘致に取り組んでいきます。

※その他の質問
支部や協議会等の負担金について。

条件整備を急げ

↳ 適地調査を

実施・取り組む



調査が行われた大野 | C付近